



まとい  
**纏**

ひと  
**人**



特集①

初任教育生入校式

特集②

平成28年熊本地震から6年

- ・令和4年度機構改革
- ・令和4年度予算
- ・定例表彰
- ・主要事業
- ・人事異動



**枚方寝屋川消防組合**

Hirakata Neyagawa Fire Department

# 目次

## 4月職場標語

『忘れるな ヒヤリで済んだ あの経験』

寝屋川消防署警備課 本署 消防士長 西岡 莞志

### 特集①

初任教育生入校式 .....1



### 特集②

平成28年熊本地震から6年.....2



### 消防組合の動き

令和4年度機構改革（企画戦略課） ..... 5

令和4年度枚方寝屋川消防組合予算（企画戦略課） ..... 7

### 人事異動

令和4年3月31日付け人事異動（定年退職）（人材マネジメント課） .....12

令和4年4月1日付け人事異動（課長以上）（人材マネジメント課） .....13

### 消防組合議会の動き

令和4年第1回消防組合議会定例会（総務管理課） .....14

### トピックス

令和4年春の火災予防運動（予防指導課） .....17

令和3年度少年消防クラブ修了式（予防指導課） .....19

令和3年定例表彰（人材マネジメント課） .....20

### 消防統計

令和4年1月～3月の消防統計 .....21

# 初任教育生入校式

人材マネジメント課

4月7日（木）、第112回初任教育生の入校式が大阪府立消防学校で執り行われ、本消防組合から21人が入校しました。

半年後、皆さんの成長した姿を見ることができることを楽しみにしています。



## 平成 28 年熊本地震から6年

警 防 課

平成 28 年 4 月 14 日 21 時 26 分頃、熊本県熊本地方を震源とする地震（M 6.5、最大震度 7）が発生（前震）し、熊本地方を中心に、建物火災、建物倒壊及び土砂災害等の被害が発生しました。また、前震による災害対応の最中であった 2 日後の 16 日 1 時 25 分頃、熊本県熊本地方を震源とする、さらに大規模な地震（M7.3、最大震度 7 が発生（本震）し、既に被害が発生していた熊本地方では建物倒壊等の被害が拡大、阿蘇地方においても新たに建物倒壊や大規模な土砂災害が発生、さらに大分県内においても震度 6 弱が観測され、これによる被害が発生するなど、広範囲かつ甚大な被害をもたらすことになりました。

気象庁は、平成 28 年 4 月 14 日 21 時 26 分以降に発生した熊本県を中心とする一連の地震活動を「平成 28 年熊本地震」と命名しました。

### 1 被害状況

死者 87 名、負傷者 2,008 名、最大時の避難者数約 18 万 3 千人、被害総額 4.6 兆円という甚大な被害をもたらしました。

### 2 緊急消防援助隊

4 月 14 日に発生した前震を受け、同日 21 時 26 分、緊急消防援助隊の応援等の要請等に関する要綱に規定された迅速出動基準に基づき、熊本県に対応する各応援隊が属する都府県に対し、緊急消防援助隊の出動準備依頼を実施しました。

その後、22 時 05 分、熊本県知事から消防組織法第 44 条第 1 項に基づき、緊急消防援助隊の応援要請を受け、消防庁長官が応援隊の属する県知事に対し出動の求めを行い、計 10 県から緊急消防援助隊が熊本県へ向け迅速に出動しました。

さらに、16 日に発生した本震を受け、消防庁長官からの出動の求めにより、大阪府を含む計

10 都府県から新たに緊急消防援助隊が出動するとともに、先に出動している 9 県（大分県を除く。）からも増強隊が出動しました。

#### (1) 全国的にみた消防機関の派遣状況

- ・期間 4 月 14 日から 27 日までの 2 週間
- ・派遣都道府県 20 都府県
- ・派遣隊数 約 1,400 隊
- ・派遣者数 約 5,000 名

#### (2) 大阪府大隊の派遣状況

- ・期間 4 月 16 日から 23 日までの 8 日間
- ・派遣隊数 約 130 隊 へり 1 機含む
- ・派遣者数 約 560 名

#### (3) 本消防組合の派遣状況

- ・期間 4 月 16 日から 23 日までの 8 日間
- ・派遣隊数 14 隊
- ・派遣者数 50 名



### 3 本消防組合の動き（詳細）

#### (1) 第1次派遣隊（4月16日～21日）

4月16日7時30分、大阪府大隊に「出動の求め」を受け、8時15分第1回派遣支援本部会議を開催。8時53分に出発式を行い、9時03分出動。

第1次応援隊として本消防組合から2隊9名（救助隊1隊5名、救急隊1隊4名）の派遣を決定。

#### (2) 第2次派遣隊（4月16日～21日）

4月16日10時00分、第2回派遣支援本部会議を開催。10時46分に出発式を行い、10時53分出動。

第2次応援隊として5隊16名（指揮隊1、遠距大量送水1、救急2、後方支援1）の派遣を決定。

#### (3) 第3次派遣隊（4月19日～23日）

4月19日8時45分、第4回派遣支援本部会議を開催。14時15分に出発式を行い、14時25分出動。第3次応援隊として7隊25名（指揮隊、救急隊3隊、救助隊、遠距大量送水隊、後方支援隊）の派遣を決定。

#### (4) 活動場所

熊本県阿蘇郡南阿蘇村



### (5) 活動内容

#### 【第1次派遣隊】

救助隊は南阿蘇村河陽地区の崩落事故（車両埋没事案）の検索活動、救急隊は大阪府33隊の活動管理を実施。

#### 【第2次派遣隊】

指揮隊は他機関との活動調整及び情報収集、救急隊は避難所にて容態管理、遠距離大量送水隊は水利調査後、救助隊の活動支援、後方支援隊は野営地（菊池市総合体育館）にて後方支援活動を実施。

#### 【第3次派遣隊】

指揮隊は他機関との活動調整及び情報収集、救急隊は大阪府33隊の活動管理及び避難所にて容態管理、救助隊は南阿蘇村高野台地区で検索活動、遠距離大量送水隊は水利調査・パトロール・野営地（グリーンピア南阿蘇）にて後方支援活動、後方支援隊は野営地（グリーンピア南阿蘇）にて後方支援活動を実施。



#### (6) 緊急消防援助隊大阪府大隊として主な活動

出場した大阪府大隊は、4月16日から4月22日まで熊本県南阿蘇村において、活動を実施しました。

#### 4 最後に

『国家的な非常災害』発災時には緊急消防援助隊の大規模な派遣が実施されます。

しかしながら、派遣に伴い、管内の警防体制が低下することはあってはなりません。

管内の警防力を維持するとともに、派遣に伴い生じる業務を円滑かつ効率的に進めるため、派遣中の警防体制と人員確保を事前に確立しておく必要が不可欠であり、今後も、派遣中の諸課題を事前に検討していきます。

# 令和4年度機構改革

## 企画戦略課

人口減少社会において、持続可能な消防体制を確立するとともに、本消防組合が抱える様々な課題を解決し、限られた職員数で効率的な消防行政運営を図るために、令和4年度機構改革を行いました。

### 1 機構改革のコンセプト

- (1) 持続可能な消防体制を確立するために企画立案部門を強化すること。
- (2) 次代を担う人材の育成や人員の確保を図るとともに、監察体制を強化するなど人事部門を充実させること。
- (3) 「給与」「厚生」「会計」など一部事務組合の消防特有の業務を総務部門に一本化し、効率的な消防行政運営を図ること。

### 2 具体的な内容

総務部を「総務管理課」「人事課」の2課から「総務管理課」「企画戦略課」「人材マネジメント課」の3課としました。

### 3 令和4年度以降の取り組み

- ・人材育成
- ・第5次将来構想計画の策定と計画の実行
- ・次期消防情報システムの構築の検討
- ・消防庁舎の再整備・適正配置の検討
- ・組織体制の在り方の検討
- ・ICT技術の活用、消防DXの推進
- ・高齢期職員の活用の検討

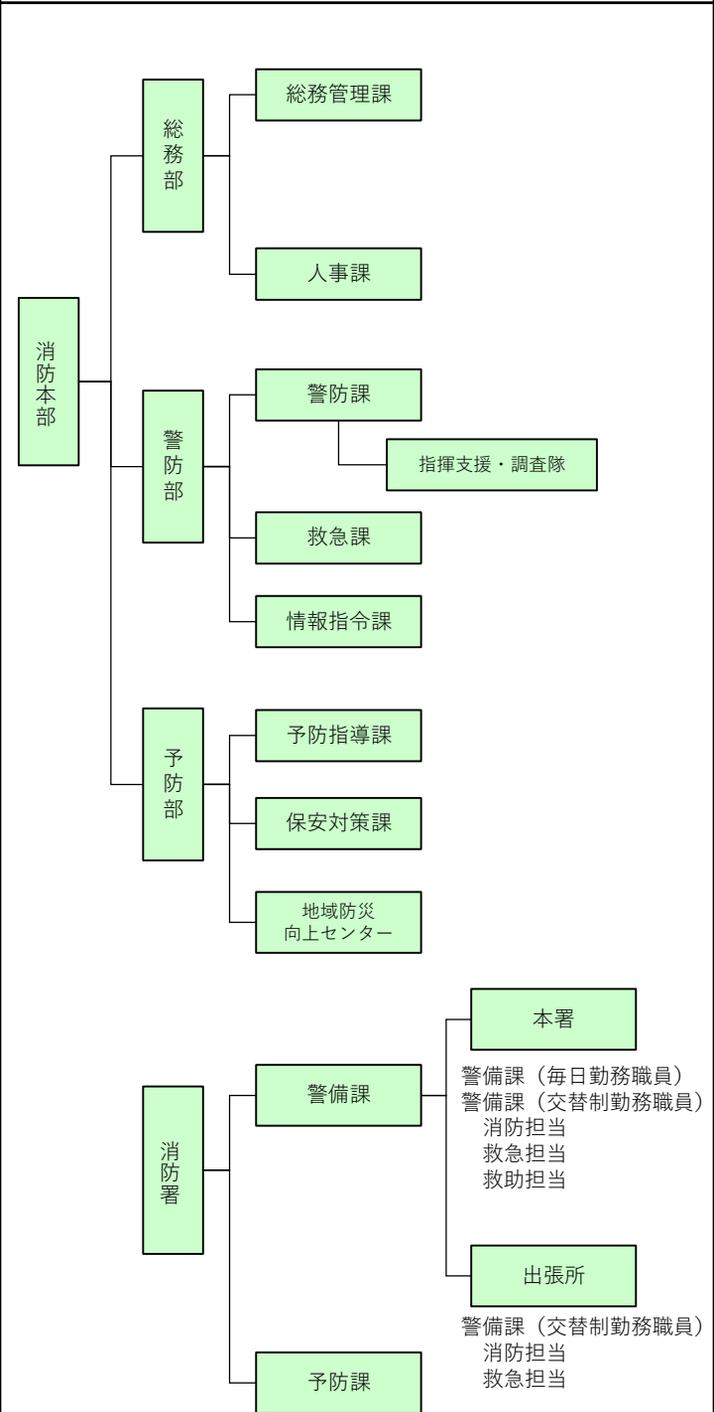
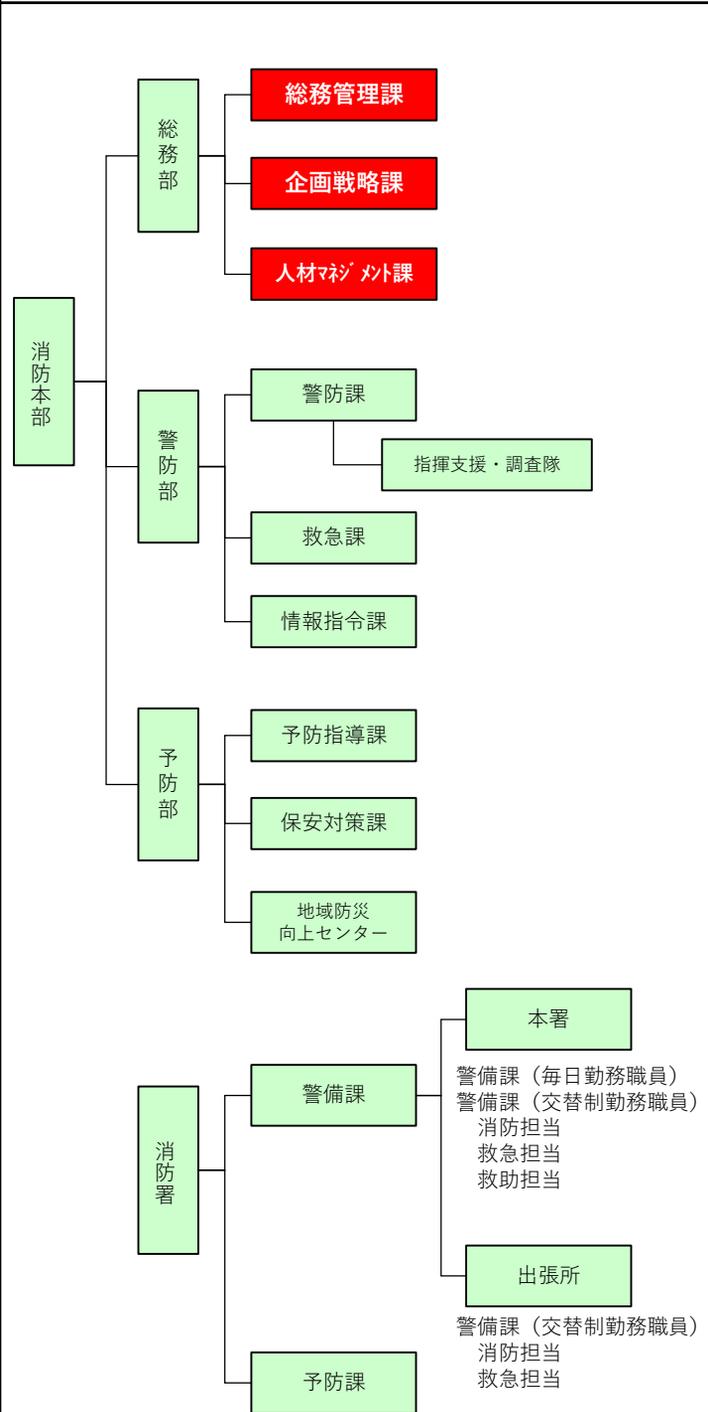
### 事務分掌

総務管理課	企画戦略課	人材マネジメント課
議会	将来構想計画	任免及び配置
公平委員会	組合の重要施策	職員の募集、採用
文書	消防組織の組織及び制度	分限、懲戒及び表彰
会計	事務事業の評価及び進行管理	人事評価
財産の取得、管理及び処分	行政改革	人材育成の方針
庁舎及び庁用備品	業務改善	職員定数の管理
情報公開及び個人情報保護	行政資料の収集及び整備	職員の派遣
行政手続	予算	職員の研修
訴訟	契約	サービス指導
消防職員委員会	広報及び広聴	監察
内部通報制度、ハラスメントの防止	監査	働き方改革
職員の給料及び諸手当	情報化施策	
職員の健康管理、福利厚生		
被服		
消防本部及び総務部の庶務		

# 令和4年度機構改革

## 新（令和4年4月1日～）

## 旧



# 令和4年度枚方寝屋川消防組合予算

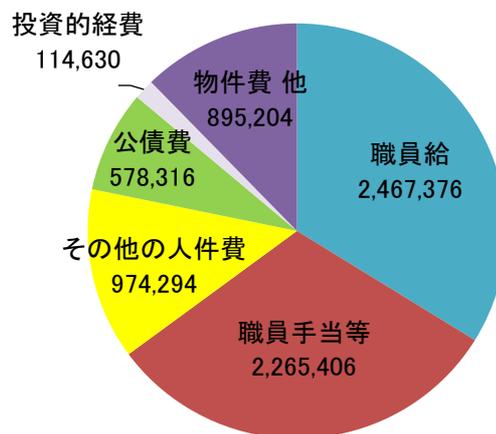
企画戦略課

## 1 令和4年度予算の基本的な方針

新型コロナウイルスの影響により、多くの企業や自治体においてデジタル化が進み、社会の変革が加速的に進行しております。本消防組合においても、市民の安全・安心を守ることはもちろん、めまぐるしく変化する社会的ニーズや諸課題に対応するためにICT技術の導入を進めます。

市民サービスや職員の働く環境の向上を図り、新たな感染症の流行や大規模災害の発生に動じることのない、将来にわたり持続可能な消防行政の運営を実現するための各施策の諸経費等を計上した予算編成としています。

歳出(性質別)



## 2 歳入歳出総額

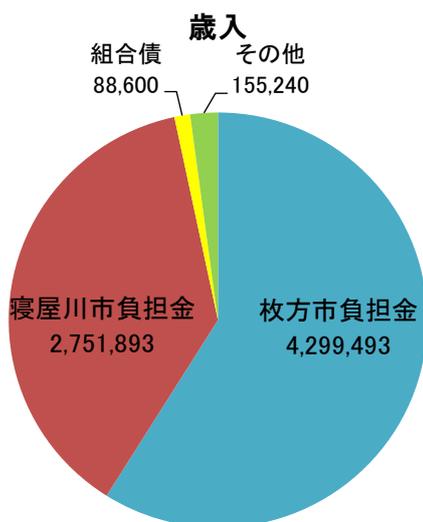
### (1) 歳入歳出総額

72億9,522万6千円

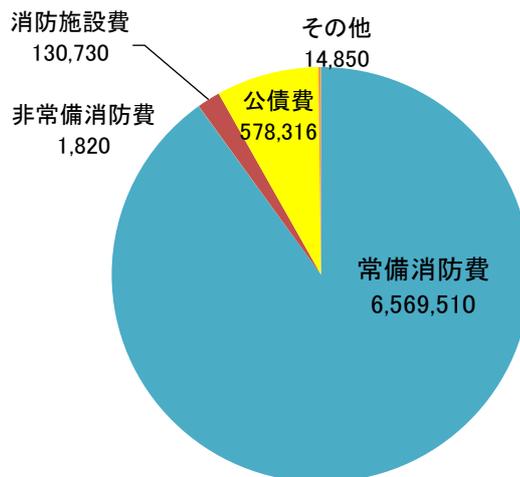
人口627,027人(令和3年9月末現在)

(市民一人あたり約1万1,635千円)

### (2) 歳入歳出内訳(単位:千円)



歳出(目的別)



### (3) 解説

- ・義務的経費のうち、人件費については、職員の定年退職者数が減少するため前年度に比べ1億8千939万6千円の減となっています。
- ・公債費については、平成26年度に借り入れた償還の終了等により、前年度に比べ188万1千円の減となっています。
- ・投資的経費では、前年度に比べ2千857万円の増となっています。これは、前年度に

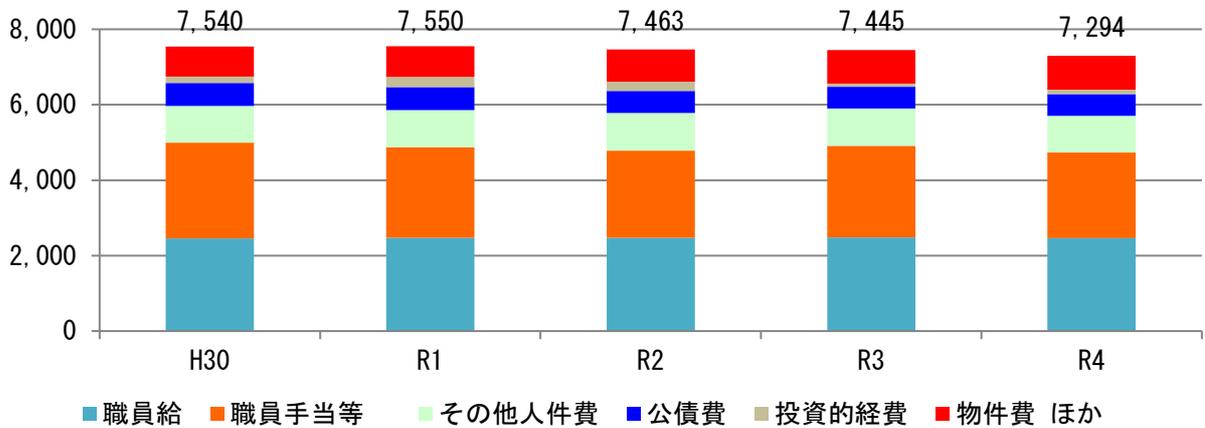
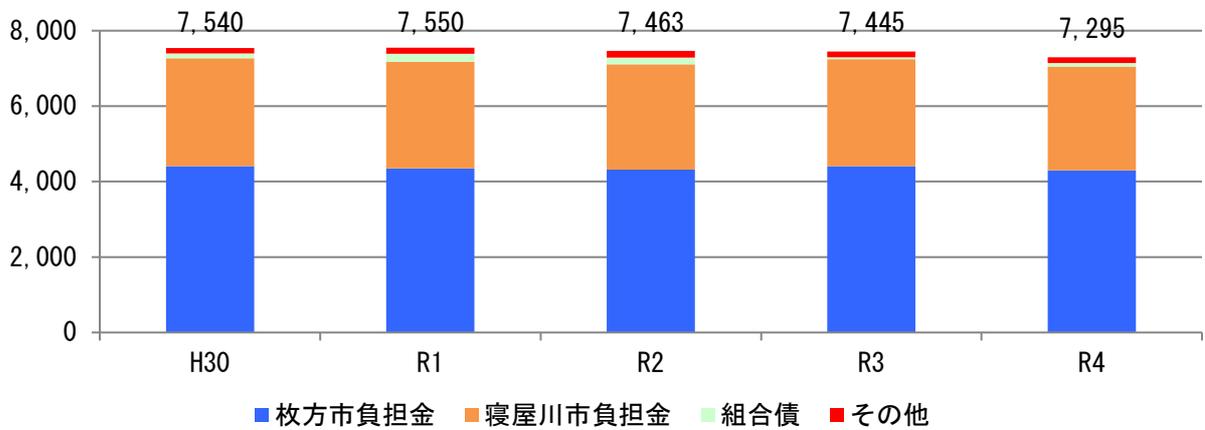
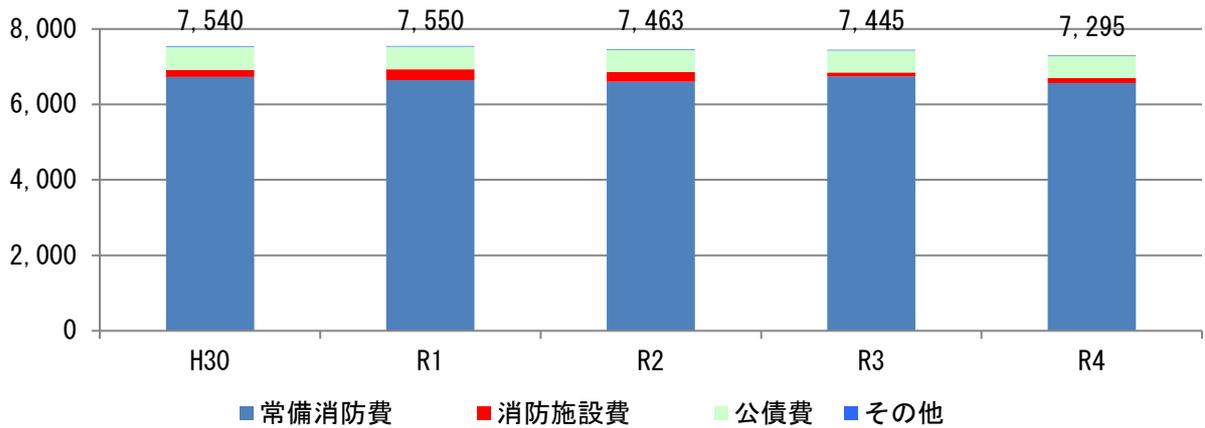
比べ車両の購入台数が1台増加したことなどによるものです。

- ・その他の経費のうち物件費は、前年度に比べ1千875万円の増となっています。経常経費の抑制を図りながら、ヒートストレス対策用資器材の配備、電子決裁・文書管理システムの導入に係る経費等を計上してい

ます。

- ・補助費等は、消防ヘリコプター運営補助金及び救急安心センター負担金の減額により、前年度に比べ607万2千円の減となっています。

### 3 予算の推移（単位：100万円）



## 4 令和4年度主要事業

### (1) 車両整備

ミニタンク車 2台 (中宮・南)

高規格救急車 1台 (長尾)



### (2) ヒートストレス対策用資器材の配備

災害対応にあたる職員に保冷剤を入れたクールベストを配備し、熱中症対策を図るものです。また、各隊へ冷凍庫及びクーラーバッグを配備することで保冷剤を必要なタイミングで使用できる環境を整備します。



クールベスト



保冷剤



車載用クーラーバッグ

### (3) 電子決裁・文書管理システムの導入

クラウドサービスを利用し、庁舎外の決裁者へ文書を回送することで、決裁に要していた時間の短縮を図ります。決裁後の文書は文書管理システムに保存することが可能であり、ペーパーレス化や省スペース化を図ります。

また、大規模災害発生時に職員間情報共有ツールの活用が出来るほか、構成両市等への情報提供ツールとしても活用が可能です。その他にテレワーク時の連絡手段等、様々な活用が可能となります。

庁内決裁



内部決裁は庁内文書管理システムで決裁を回送する。

消防職員PC



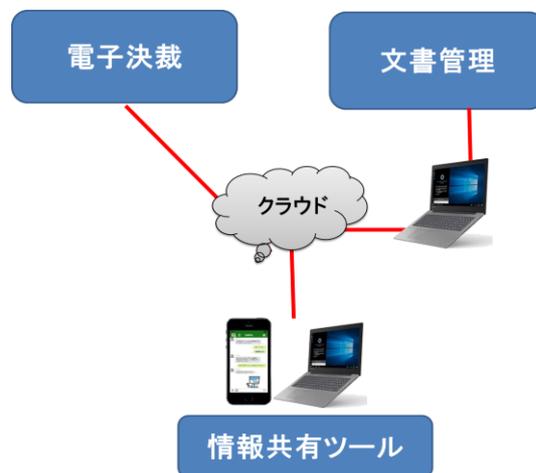
庁内決裁後にクラウドへ

庁外決裁



消防庁舎外の決裁者はクラウドサービスで決裁を回送する。決裁後は庁内システムに保存する。

理事者等PC



## 令和4年度歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

区分	令和4年度		令和3年度		対前年度		
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)	増減額 (A) - (B) = (C)	増減率 (%)	
1. 分担金及び負担金	7,134,781	97.8	7,327,299	98.5	▲ 192,518	▲ 2.6	
内 訳	枚方市	4,299,493	58.9	4,407,013	59.2	▲ 107,520	▲ 2.4
	寝屋川市	2,751,893	37.7	2,836,152	38.1	▲ 84,259	▲ 3.0
	交野市	83,395	1.2	84,134	1.2	▲ 739	▲ 0.9
2. 使用料及び手数料	10,793	0.2	10,793	0.1	0	0.0	
内 訳	使用料	9	0.0	9	0.0	0	0.0
	手数料	10,784	0.2	10,784	0.1	0	0.0
3. 国庫支出金	13,993	0.2	13,993	0.2	0	0.0	
4. 府支出金	15,746	0.2	16,594	0.2	▲ 848	▲ 5.1	
内 訳	府負担金	7,518	0.1	7,774	0.1	▲ 256	▲ 3.3
	府補助金	8,228	0.1	8,820	0.1	▲ 592	▲ 6.7
5. 財産収入	1,050	0.0	200	0.0	850	425.0	
6. 寄附金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0	
7. 諸収入	29,263	0.4	23,231	0.3	6,032	26.0	
内 訳	組合預金利子	10	0.0	10	0.0	0	0.0
	雑入	29,253	0.4	23,221	0.3	6,032	26.0
8. 組合債	88,600	1.2	52,300	0.7	36,300	69.4	
歳入合計	7,295,226	100.0	7,445,410	100.0	▲ 150,184	▲ 2.0	

(歳出)

(単位：千円)

区分	令和4年度		令和3年度		対前年度	
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)	増減額 (A) - (B) = (C)	増減率 (%)
1. 議会費	3,556	0.1	3,652	0.1	△ 96	△ 2.6
2. 総務費	1,294	0.0	1,294	0.0	0	-
3. 消防費	6,702,060	91.9	6,850,267	92.0	△ 148,207	△ 2.2
4. 公債費	578,316	7.9	580,197	7.8	△ 1,881	△ 0.3
5. 予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	-
歳出合計	7,295,226	100.0	7,445,410	100.0	△ 150,184	△ 2.0

(性質別区分)

(単位：千円)

区 分		令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		対 前 年 度	
		当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)	増減額 (A) - (B) = (C)	増減率 (%)
1. 人 件 費		5,707,076	78.3	5,896,472	79.2	△ 189,396	△ 3.2
内 訳	職 員 給	2,467,376	33.8	2,477,992	33.3	△ 10,616	△ 0.4
	職 員 手 当 等	2,265,406	31.1	2,433,297	32.7	△ 167,891	△ 6.9
	報 酬、共 済 費 等	974,294	13.4	985,183	13.2	△ 10,889	△ 1.1
2. 物 件 費		724,363	9.9	705,613	9.5	18,750	2.7
3. 維 持 補 修 費		16,100	0.2	16,255	0.2	△ 155	△ 1.0
4. 補 助 費 等		144,741	2.0	150,813	2.0	△ 6,072	△ 4.0
5. 公 債 費		578,316	7.9	580,197	7.8	△ 1,881	△ 0.3
6. 投 資 的 経 費		114,630	1.6	86,060	1.2	28,570	33.2
7. 予 備 費		10,000	0.1	10,000	0.1	0	-
歳 出 合 計		7,295,226	100.0	7,445,410	100.0	△ 150,184	△ 2.0

(単位：千円)

区 分		令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		対 前 年 度	
		当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)	増減額 (A) - (B) = (C)	増減率 (%)
義 務 的 経 費		6,285,392	86.2	6,476,669	87.0	△ 191,277	△ 3.0
内 訳	人 件 費	5,707,076	78.3	5,896,472	79.2	△ 189,396	△ 3.2
	公 債 費	578,316	7.9	580,197	7.8	△ 1,881	△ 0.3
投 資 的 経 費		114,630	1.6	86,060	1.2	28,570	33.2
そ の 他 の 経 費		895,204	12.2	882,681	11.8	12,523	1.4
内 訳	物 件 費	724,363	9.9	705,613	9.5	18,750	2.7
	維 持 補 修 費	16,100	0.2	16,255	0.2	△ 155	△ 1.0
	補 助 費 等	144,741	2.0	150,813	2.0	△ 6,072	△ 4.0
	予 備 費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	-
歳 出 合 計		7,295,226	100.0	7,445,410	100.0	△ 150,184	△ 2.0

## 人事異動

# 令和4年3月31日付け人事異動(定年退職)

人材マネジメント課

消防長		消防正監	小野 多弘
予防部長		消防監	野田 繁人
警防部	次長 兼 情報指令課長	消防司令長	福西 謙雄
枚方東消防署	副署長 兼 警備総括課長	消防司令長	田中 隆生
枚方東消防署	予防課長	消防司令長	南畑 正美
寝屋川消防署	警備課主幹	消防司令長	米山 康司
寝屋川消防署	警備課長補佐	消防司令	山本 茂
寝屋川消防署	警備課長補佐	消防司令	山口 正幸
枚方消防署	警備課係長	消防司令補	中尾 孝司
寝屋川消防署	警備課係長	消防司令補	川口 昇
寝屋川消防署	警備課係長	消防司令補	東口 昭則
枚方消防署	警備課係長	消防司令補	向井 修
枚方消防署	警備課係長	消防司令補	山口 謙二
枚方東消防署	警備課係長	消防司令補	沢田 健二
枚方東消防署	警備課主任	消防士長	山原 浩司
寝屋川消防署	警備課主任	消防士長	前田 弘
枚方東消防署	警備課主任	消防士長	岡廣 達也
枚方東消防署	警備課主任	事務職	田辺 裕美子
枚方消防署	警備課主任	事務職	清水 菊代



小野消防長の退任式



退職辞令

令和4年3月31日付けで19人の皆様が定年退職されました。  
長い間お疲れ様でした。第二の人生でのご活躍をご祈念しています。

# 令和4年4月1日付け人事異動(課長以上)

## 人材マネジメント課

(新)

(旧)

### 部長級以上

消防長	消防正監	藤中 明広	—
消防次長 兼 総務部長	消防監	伊藤 高博	総務部長
消防次長 兼 予防部長	消防監	島村 忠	消防次長

### 次長級

総務部	次長 兼 総務管理課長	消防司令長	太田 健児	総務部人事課長
総務部	次長 兼 企画戦略課長	消防司令長	吉岡 良和	総務部総務管理課長
警防部	次長 兼 救急課長	消防司令長	大畑 隆生	警防部救急課長
予防部	地域防災向上センター 副参事	消防司令長	西中 丈児	総務部付副参事 (枚方市派遣)
枚方消防署	副参事	消防司令長	鴨林 由秀	寝屋川消防署副参事
枚方東消防署	副署長 兼 警備総括課長	消防司令長	山内 崇	警防部警防課指揮支援調査隊 3 部 課長
枚方東消防署	副参事	消防司令長	岡田 光司	予防部副参事
寝屋川消防署	副参事	消防司令長	古川 昌純	警防部副参事

### 課長級

総務部	人材マネジメント課長	消防司令長	藤木 浩介	寝屋川消防署警備課 3 部課長
警防部	警防課指揮支援・調査隊 3 部課長	消防司令長	小椋 幸浩	枚方東消防署警備課 1 部課長
警防部	救急課主幹	消防司令長	平川 宗敏	警防部救急課長補佐
警防部	情報指令課長	消防司令長	内山 禎夫	総務部総務管理課長補佐
警防部	情報指令課 3 部主幹	消防司令長	北田 明弘	総務部人事課長補佐
枚方消防署	警備課 2 部主幹	消防司令長	上田 晶	寝屋川消防署警備課本署 3 部課長 補佐
枚方消防署	警備課 3 部主幹	消防司令長	今井 康之	枚方東消防署警備課 3 部主幹
枚方東消防署	警備課 1 部課長	消防司令長	山本 貴勇	寝屋川消防署警備課 1 部主幹
枚方東消防署	警備課 3 部課長	消防司令長	上農 和範	枚方消防署警備課 2 部主幹
枚方東消防署	警備課 3 部主幹	消防司令長	小嶋 亘彦	寝屋川消防署警備課本署 2 部課長 補佐
枚方東消防署	予防課長	消防司令長	福田 守	寝屋川消防署予防課長
枚方東消防署	予防課主幹	消防司令長	久保田 太郎	枚方東消防署予防課長補佐
寝屋川消防署	警備課 3 部課長	消防司令長	北田 克也	枚方消防署警備課 3 部主幹
寝屋川消防署	警備課 1 部主幹	消防司令長	浅野 秀夫	警防部情報指令課 3 部課長補佐
寝屋川消防署	警備課 3 部主幹	消防司令長	岩村 充裕	警防部警防課長補佐

# 令和4年第1回枚方寝屋川消防組合議会定例会

総務管理課

3月30日(水)、令和4年第1回定例会が開催され、令和4年度当初予算をはじめ、9議案が可決されました。



## 議案

### 令和3年度枚方寝屋川消防組合補正予算(第2号)を可決

「令和3年度枚方寝屋川消防組合補正予算(第2号)」案が原案のとおり可決されました。

今回の補正予算の主な内容は、人件費の精算をはじめ、工事請負及び消防車両購入に係る契約確定等に伴う減額、長期債利子の精算などを合わせて、減額補正を行ったものです。

### 令和4年度枚方寝屋川消防組合予算を可決

「令和4年度枚方寝屋川消防組合予算」案が原案のとおり可決されました。

12ページ「令和4年度枚方寝屋川消防組合予算参照」

### 枚方寝屋川消防組合消防職員の配偶者同行休業に関する条例の制定を可決

「枚方寝屋川消防組合消防職員の配偶者同行休業に関する条例の制定」案が原案のとおり可決されました。

配偶者同行休業制度とは、仕事と配偶者等との家庭生活の両立を支援し、職員の継続的な勤務を促進し、復帰後に当該職員を活用することにより公務の円滑な運営に資することを目的とした制度で、本消防組合においても当該制度を導入するために本条例を制定するものです。

### 枚方寝屋川消防組合一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定を可決

「枚方寝屋川消防組合一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定」案が原案のとおり可決されました。

地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律に基づき、任期を定めた職員の採用に関し必要な事項を定めるため、本条例を制定するものです。



枚方市日本共産党議員団  
広瀬 ひとみ

## 質問

外部から高度な専門性を持った職員を採用するよりも、消防内部の人材育成により対応すべき職ではないかと考えます。

消防は今、組織風土の改革が求められていると思います。そうした改革にふさわしい人材確保が可能でしょうか。

## 答弁

消防内部における人材育成については、積極的に推し進めていく必要があります。一方で複雑化・多様化する行政課題に対して、すべて消防内部の人材で対応するのではなく、必要に応じて専門性の高い人材を外部から採用し活用することも必要です。

### 枚方寝屋川消防組合個人情報保護条例の一部改正を可決

「枚方寝屋川消防組合個人情報保護条例の一部改正」案が原案のとおり可決されました。

今回の改正は、デジタル改革関連法が令和3年5月に公布され、関連法律が順次施行されることに伴い、枚方寝屋川消防組合個人情報保護条例の所要の規定の整備を行うものです。

### 枚方寝屋川消防組合消防手数料条例の一部改正を可決

「枚方寝屋川消防組合消防手数料条例の一部改正」案が原案のとおり可決されました。

今回の改正は、地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に伴い、当該手数料の額を変更するために所要の整備を行うものです。

### 枚方寝屋川消防組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正を可決

「枚方寝屋川消防組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正」案が原案のとおり可決されました。

今回の改正は、令和3年人事院勧告に基づき、本消防組合消防職員の給与改定に準じて、枚方寝屋川消防組合会計年度任用職員の期末手当の支給月数の改定を行うため、本条例の一部を改正するものです。

### 枚方寝屋川消防組合消防職員の育児休業等に関する条例、枚方寝屋川消防組合消防職員の勤務時間等に関する条例の一部改正を可決

「枚方寝屋川消防組合消防職員の育児休業等に関する条例の一部改正」案、「枚方寝屋川消防組合消防職員の勤務時間等に関する条例の一部改正」案が原案のとおり可決されました。

今回の改正は、育児と仕事の両立支援を推進するため、新たに「子育て部分休暇」を新規に設けるために所要の整備を行うものです。

### 一般質問

一般質問とは、議員が消防行政に対する疑問をただし、執行機関の見解を求めるとともに、自己の意見を述べるものです。

#### ドクターカーについて

寝屋川市・ねやがわ未来議員団  
金子 英生



#### 質問

本消防組合のドクターカーは平成29年4月3日の運用開始から丸5年を迎える。これまでの効果、運用状況、救急隊員の研修などについて質問するもの。

#### 答弁

ドクターカーの効果として1か月生存率及び社会復帰率が向上している。

救急隊員研修では、医師との現場出動に加え、医師から救命に関する講義を教示いただくなど、救急隊員の知識の向上に寄与している。

#### 質問

24時間365日運用などの課題はあるか。

#### 答弁

ドクターカー事業全体の運営経費は6,682万円となり、24時間365日に拡大した場合、さらに多額の経費が見込まれるため、実績や効果を検証したうえで、引き続き検討していく必要がある。

#### 救急搬送困難事例について、新型コロナウイルス感染症傷病者に対するドクターカーの利用について

日本共産党寝屋川市議員団  
太田 徹



#### 質問

第6波により、全国的に新規陽性者数が急速に増加し、多くの職員が感染した。

警防体制を維持するために、職員の業務応援体制はどのように行われたか。また、職員の超過勤務時間はどのくらいか。

#### 答弁

職員の感染が増加した際、勤務体制の変更や業務応援など、各所属の枠を越え、組織一丸となっ

て対応し、災害対応に万全を期してきた。

一人あたりの平均超過勤務時間は月約7時間であった。



### コロナ禍の救急搬送状況、BCPについて

枚方市自由民主党創政会  
前田 富枝

#### 質 問

第6波の間、救急搬送困難事案はどれくらい発生したか。またどのような対応をとったか。

消防業務を継続するため計画、BCPについてどのように運用してきたか。

#### 答 弁

搬送困難事案は1月が185件、2月334件発生した。この間、管内の救急車が同じ時間帯に全車出動する事案が発生したため、消防本部の毎日勤務職員による「本部救急小隊」を編成して対応した。

大阪府新型コロナ警戒信号に連動する消防組合独自の「新型コロナウイルス感染症対応フェーズ」を作成し、同フェーズに応じた感染防止対策、業務や訓練の制限、時差出勤、在宅勤務などの対応を行い、消防・救急業務を維持してきた。

#### 質 問

フェーズが機能していたのか、しっかりと徹底されたのかなどを検証し、必要であればフェーズの見直しを行うことも検討するよう要望する。

今後も感染症による救急体制のひっ迫や従来から懸念されている高齢化の進展による救急需要の増加による救急隊の増隊について要望する。

#### 答 弁

増加する救急需要に対応する取り組みとして、出動件数の多い昼間時間帯に毎日勤務職員で編成する救急隊、いわゆる日勤救急隊の運用が進んでいる。

人口の動向や救急件数の推移を検証するとともに、今後の救急需要を見据えて、救急隊の増隊や出動件数の多い昼間時間帯に毎日勤務職員で編成する日勤救急隊の運用について検討する。

### 議決結果一覧

予算関係	令和3年度枚方寝屋川消防組合補正予算(第2号)	可決
	令和4年度枚方寝屋川消防組合予算	可決
条例の制定	枚方寝屋川消防組合消防職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について	可決
	枚方寝屋川消防組合一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について	可決
条例の一部改正	枚方寝屋川消防組合個人情報保護条例の一部改正について	可決
	枚方寝屋川消防組合消防手数料条例の一部改正について	可決
	枚方寝屋川消防組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決
	枚方寝屋川消防組合消防職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決
	枚方寝屋川消防組合消防職員の勤務時間等に関する条例の一部改正について	可決

## 令和4年春の火災予防運動



予防指導課

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたって、火災予防思想の一層の普及、火災発生防止、高齢者を中心とする火災による死者の減少などを図ることを目的に、令和4年春季火災予防運動を実施しました。

## 1 実施期間

令和4年3月1日（火）から7日（月）までの7日間

## 2 防火標語

『おうち時間 家族で点検 火の始末』

## 3 取り組み内容

新型コロナウイルス感染拡大に留意しながら、各署で様々な取り組みを実施しました。



## ①防火キャンペーン（枚方）

3月2日（水）、香里ヶ丘愛児園様、三矢ゆりかご保育園様、ギンガ保育園様にご協力いただき送迎のため来園する保護者の方々に、また枚方ビオルネ様にご協力いただき、通行人の方々に広報資器材を配布し、火気使用時の注意点、自宅の住宅用火災警報器の設置、点検及び取替について呼びかけを行い啓発活動に努めました。



## ②防火キャンペーン（枚方東）

3月2日（水）、アル・プラザ枚方店にて春季火災予防運動に伴う防火キャンペーンを実施しました。

また、同会場に展示された枚方東消防署少年消防クラブの活動写真やクラブ員の作成した防火図画を多くの方が足を止め、興味深く観覧されました。



### ③防火キャンペーン（寝屋川）

3月2日（水）、寝屋川市駅にて春季火災予防運動に伴う防火キャンペーンを実施しました。

寝屋川消防署長同行のもと予防課員が利用する方々に火災予防にご協力いただくよう広報活動を行いました。



### ④消防訓練（寝屋川）

3月3日（木）、G L P寝屋川にて春季火災予防運動に伴う消防訓練を実施しました。

昨年11月に発生した大阪市此花区の倉庫火災の教訓を活かし、G L P寝屋川の職員一人ひとりが、火災が発生した際の適切な行動について、改めて学ぶ機会となりました。



# 令和3年度少年消防クラブ修了式

予防指導課

少年少女に防火思想の普及と火災予防の励行を図り、明るく規律のある気風を養い、もって健全な育成を図ることを目的として実施している少年消防クラブですが、新型コロナウイルスの影響を受けながらも各署において様々な防火教室を実施し、令和4年3月に無事修了式を迎えました。

## 1 令和3年度少年消防クラブ実施期間

令和3年3月1日から令和4年3月31日

## 2 主な活動内容

入隊式、はしご車搭乗訓練、放水訓練、救助訓練、救命講習、修了式など

### 3月5日（土）枚方消防署少年消防クラブ修了式



### 3月12日（土）枚方東消防署少年消防クラブ修了式



### 3月19日（土）寝屋川消防署少年消防クラブ修了式



# 令和3年度表彰

## 大阪府知事、管理者、消防長、署長表彰

人材マネジメント課

### 大阪府知事表彰

#### 一般消防功労表彰

寝屋川市防火協会 会長 吉村 幸滋 氏



### 枚方東消防署長表彰

#### ・優良事業所表彰

エスバンス株式会社  
大阪高級鑄造鉄工株式会社  
株式会社正栄  
有限会社大栄砥油

### 寝屋川消防署長表彰

#### ・優良事業所表彰

東邦金属株式会社 寝屋川工場  
医療法人協仁会 小松病院  
株式会社イトーキ 寝屋川工場  
本荘ケミカル株式会社  
東洋インキ株式会社関西支社 寝屋川センター  
福島塗料株式会社

### 管理者表彰（団体）

上村工業株式会社 枚方工場 （枚方署）  
株式会社エクセディ （寝屋川署）

### 消防長表彰（団体）

#### ・功労表彰（団体）

共英製鋼株式会社 枚方事業所 （枚方署）  
医療法人みどり会 中村病院 （枚方東署）  
大八化学工業株式会社 寝屋川工場（寝屋川署）  
株式会社神戸屋 寝屋川工場 （寝屋川署）

### 枚方消防署長表彰

#### ・優良事業所表彰

ケーテー自動車工業株式会社  
医療法人毅峰会 吉田病院  
三井倉庫ロジスティクス株式会社 大阪事業所  
枚方信用金庫

## 消防統計(令和4年3月) 前年比

### 1 119番通報受信件数・指令件数

(指令は枚方寝屋川消防組合・交野市消防指令センター全件)

	令和4年		令和3年		累計の対前年比	
	3月	累計	3月	累計	増減数	増減率(%)
119番通報受信件数	5,455	17,031	4,636	14,358	2,673	18.6%
指令件数	3,625	11,208	3,121	9,398	1,810	19.3%

### 2 火災

	令和4年		令和3年		累計の対前年比		
	3月	累計	3月	累計	増減数	増減率(%)	
火災件数	21	48	9	26	22	84.6%	
内訳	建物火災	10	31	7	20	11	55.0%
	うち住宅火災	9	25	5	16	9	56.3%
	林野火災	0	0	0	0	0	-
	車両火災	2	2	0	2	0	0.0%
	その他の火災	9	15	2	4	11	275.0%
火災による死者	2	3	0	0	3	-	
うち住宅火災による死者	2	3	0	0	3	-	
うち65歳以上	2	3	0	0	3	-	
火災による負傷者	1	7	1	5	2	40.0%	

### 3 救急

	令和4年		令和3年		累計の対前年比		
	3月	累計	3月	累計	増減数	増減率(%)	
救急出動件数	3,283	10,232	2,844	8,493	1,739	20.5%	
うちドクターカー出動	32	107	34	93	14	15.1%	
救急搬送人員	2,874	8,819	2,499	7,504	1,315	17.5%	
年齢区分内訳	新生児・乳幼児 7歳未満	114	354	111	290	64	22.1%
	少年 7~17歳	99	269	67	206	63	30.6%
	成人 18~64歳	824	2,386	742	2,065	321	15.5%
	高齢者 65歳以上	1,837	5,810	1,579	4,943	867	17.5%
	うち65歳から74歳	426	1,319	461	1,281	38	3.0%
	うち75歳から84歳	766	2,468	644	2,138	330	15.4%
うち85歳以上	645	2,023	474	1,524	499	32.7%	
症度内訳	死亡	53	164	40	148	16	10.8%
	重症	50	151	32	125	26	20.8%
	中等症	1,033	3,309	845	2,747	562	20.5%
	軽症	1,738	5,195	1,582	4,484	711	15.9%
	その他	0	0	0	0	0	-

### 4 救助

	令和4年		令和3年		累計の対前年比	
	3月	累計	3月	累計	増減数	増減率(%)
救助出動件数	23	75	19	55	20	36.4%
救助人員	8	31	5	16	15	93.8%

## 消防統計(令和4年3月) 市別

### 1 119番通報受信件数・指令件数

	枚方市・寝屋川市		交野市		指令センター全体	
	3月	累計	3月	累計	3月	累計
119番通報受信件数	5,016	15,719	439	1,312	5,455	17,031
指令件数	3,278	10,176	347	1,032	3,625	11,208

### 2 火災

	枚方市		寝屋川市		組合全体		
	3月	累計	3月	累計	3月	累計	
火災件数	11	27	10	21	21	48	
内訳	建物火災	4	16	6	15	10	31
	うち住宅火災	3	13	6	12	9	25
	林野火災	0	0	0	0	0	0
	車両火災	1	1	1	1	2	2
	その他の火災	6	10	3	5	9	15
火災による死者	0	1	2	2	2	3	
うち住宅火災による死者	0	1	2	2	2	3	
うち65歳以上	0	1	2	2	2	3	
火災による負傷者	0	2	1	5	1	7	

### 3 救急（組合全体は管外(交野市・第二京阪道路等)への出動を含む）

	枚方市		寝屋川市		組合全体		
	3月	累計	3月	累計	3月	累計	
救急出動件数	1,944	5,940	1,332	4,263	3,283	10,232	
うちドクターカー出動	19	59	10	35	32	107	
救急搬送人員	1,696	5,112	1,176	3,700	2,874	8,819	
年齢区分内訳	新生児・乳幼児 7歳未満	65	214	49	139	114	354
	少年 7~17歳	58	147	41	122	99	269
	成人 18~64歳	476	1,367	346	1,015	824	2,386
	高齢者 65歳以上	1,097	3,384	740	2,424	1,837	5,810
	うち65歳から74歳	237	761	189	558	426	1,319
うち75歳から84歳	480	1,427	286	1,041	766	2,468	
うち85歳以上	380	1,196	265	825	645	2,023	
症度内訳	死亡	35	97	18	67	53	164
	重症	26	84	24	67	50	151
	中等症	619	1,954	413	1,353	1,033	3,309
	軽症	1,016	2,977	721	2,213	1,738	5,195
	その他	0	0	0	0	0	0

### 4 救助（組合全体は管外(交野市・第二京阪道路等)への出動を含む）

	枚方市		寝屋川市		組合全体	
	3月	累計	3月	累計	3月	累計
救助出動件数	13	52	10	23	23	75
救助人員	2	19	6	12	8	31